

2009年11月26日
日立ソフト日立ソフトがSecureOnlineで3,000ユーザでのサーバベンチマークを実施し、
良好なレスポンスを確認

日立ソフト（本社：東京都品川区、執行役社長：小野 功）は、仮想サーバを用いた統制 IT 基盤提供サービス SecureOnline 上で IBM(*1)のコラボレーションプラットフォーム「Lotus Notes/Domino」を用いたサーバのベンチマークを行い、SecureOnline 上の仮想環境に構築した場合、3,000 ユーザ同時利用時にも実用可能な性能でサービス提供できることを確認しました。

(*1) IBM : International Business Machines Corporation

これまで仮想環境は物理サーバのリソースを分割して処理を実行する事により、大規模システムや大量のトランザクション処理が実行される本番業務には不向きとされるケースが多くありました。また、1 台の物理サーバを複数の仮想環境に分割するケースもあり、仮想サーバを利用するお客様は、開発環境やファイルサーバ、情報系システム等、本番業務システムと比較して性能や信頼性の要件が高くないシステムを中心に導入していました。

Lotus Notes/Domino では、メールサーバとして処理を行う際に大量のディスクアクセスが発生します。またノートサーバとしての機能を維持するための夜間メンテナンスタスクの実行時にも、より高負荷のディスクアクセスが発生します。従って、ディスクアクセス時にオーバヘッドを生じる仮想環境では、十分な性能が出ない懸念がありました。

このたび、日立ソフトは SecureOnline を構成するブレードサーバをはじめ、ネットワーク・ストレージ・仮想化ソフト・クラスタソフト等で成り立つクラウド環境に対し、最新の技術を駆使したチューニングを行い、旧 NotesBench コンソーシアムが提供していた NotesBench を用いてベンチマークを実施した結果、下記表に示すような性能を実証しました。1,000 / 2,000 / 3,000 ユーザの同時実行テストにおいて、しきい値である平均レスポンス時間 0.2 秒以下の応答時間で処理可能であり、大規模システムや大量のトランザクション処理が実行される本番業務でも十分な性能でサービス提供できることを検証しました。

SecureOnline テスト環境

| | |
|------|-----------------------------|
| CPU | 2CPU 固定(1,000 ユーザ測定時は 1CPU) |
| メモリ | 2GB (2048MB) |
| Disk | 320GB |

| 同時実行ユーザ数 | レスポンス時間(秒) (*2) |
|----------|-----------------------|
| 1,000 | 0.05 ~ 0.2 (平均 0.102) |
| 2,000 | 0.1 ~ 0.4 (平均 0.171) |
| 3,000 | 0.15 ~ 0.7 (平均 0.200) |

(*2)レスポンス時間は値が小さいほど処理時間が短くなる

参考データ

物理サーバと SecureOnline の性能比較として、1,000 ユーザ同時実行時のパフォーマンス比較

| | 物理サーバ | SecureOnline |
|----------------|----------------------------|--------------|
| CPU | Core2 DUO T7100 1.80GHz | 1CPU 固定 |
| メモリ | 3072MB | 2048MB |
| Disk サイズ | 74.5GB | 120GB |
| メモリ利用率 (*3) | 25% ~ 28% | 25% ~ 28% |
| ディスク待ちキュー (*4) | 10 ~ 20 | 1 ~ 4 |

(*3) メモリ利用率は値が少ないほどサーバリソースを効率的に使用している

(*4) ディスク待ちキューは値が少ないほど命令処理が速やかに行われている

日立ソフトは本実証実験を踏まえ、これまでクラウド環境で敬遠される事の多い高速・大量処理を必要とする環境にも、SecureOnline の提供を推進します。また、SecureOnline が提供してきた SLA(*5)99% を見直し、標準で 99.9% の SLA を提供する事を始めました。

更に、本番環境における性能保証を求めお客様に対しても、リソース保証型サービスメニューの提供も検討します。

(*5) SLA : Service Level Agreement はサービスの提供者とその利用者との間に結ばれるサービス水準に関する合意

日立ソフトは、2007 年 1 月から「SecureOnline 統制 IT 基盤提供サービス」を開始しています。今後もサービスの拡大に向けての技術開発を積極的に推進し 2010 年度 20 億円の売上をめざします。

< 紹介ホームページ >

SecureOnline: <http://hitachisoft.jp/products/so/index.html>

プライベートクラウド for Lotus Notes/Domino : <http://hitachisoft.jp/products/ntc/cloud/index.html>

< 本件に関するお問い合わせ先 >

担当部署 : @Sales24 Tel : 03-5479-8831

ホームページ : <http://sales24.hitachisoft.jp/>

< 報道機関からのお問い合わせ先 >

担当部署 : CSR 本部 広報・宣伝部 広報 IR グループ 担当 : 柴田、竹橋

Tel : 03-5479-5013 Fax : 03-5780-6455 E-mail : press@hitachisoft.jp

SecureOnline は日立ソフトの登録商標です。

その他記載されている会社名、システム名、製品名は一般に各社の商標、又は登録商標です。

日立ソフトの正式名称は、日立ソフトウェアエンジニアリング株式会社です。

このニュースリリース記載の情報(製品価格、製品仕様、サービスの内容、発売日、お問い合わせ先、URL等)は、発表日現在の情報です。予告なしに変更され、検索日と情報が異なる可能性もありますので、あらかじめご了承ください。